

橋本参後才八言子

軍需品等ノ引渡概況調査報告ノ件ニ通牒

昭和二十二年十月三十日

東部軍管区已参謀長

第一復員参謀長殿

普才ニ〇九七號ニ関スル首題ノ件左記ノ通り報告提出

ス

記

二十日未現在ニ於ケル引渡済ノモノノ程度豫想

約四五割

引渡終了豫想期日

十一月三十日

但シ彈米ノ引渡ヲ除ク

彈米引渡ヲ現行要領ニ據リ處理スルモノトセバツク又

何後数ヶ月次上ヲ要スベシ(例、千葉縣ニ於テハ鉦子ニ鐵

道輸送レ卸下後逐次引渡ヲ實施シテアリテツク元昭和二十

二年未ニ及ビ田舎ノ集積彈米ノ如キハ数年ニ及ブモノト豫想ス

二十日大部(彈米ヲ除ク)ノ引渡ヲ完了レ得ベシ

引渡ニ関スル要事項中ノ折衝ヲ要スル件及引

渡対策意見

ノ千葉及神奈川縣ニ於ケル彈米引渡ヲ十一月未迄ニ終了

シ得ル如ク引渡要領ヲ左ノ通り変更スル如ク聯合軍ト

折衝相成度軍管區ニ於テ米才十軍団ト交渉中

(一) 現集積所ニ於テ引渡ヲ實施ス

(二) 已リ得ズ現行ノ儘實施スル場合ニ於テ更ニ數

ヶ所ニ海中投棄港灣ヲ増加レ引渡ノ進捗ヲ圖ル

ニ右ノ兩案レ中先ニ於テハ彈米ノ民需轉換ニ関スル企

圖ヲ速カニ具体化シ彈米引渡ノ進捗ヲ期セラル

度

東部軍管区

陸

0464

陸軍

又引渡ハ一般ニ先ツ米軍ニ次テ内務省ニ返還セラルル  
 如クナリアリテ米軍ニ引渡後内務省ニ返還セラルル  
 迄ノ間相當ノ期間アリ其ノ間若干ノ米軍監視兵ヲ  
 配セラレアルモ必ズシテ保護官ノ確守ヲ期シ難キニアリ  
 依テ米軍ニ引渡シト同時止ム得サルニ其ノ後速力ニ  
 内務省ニ返還セラルル如ク折衝相成度  
 又引渡ニ方リテハ從來戦利品等ノ引渡ト一般軍需品  
 ノ引渡トハ各別ニ實施セラレアリテ引渡業務ヲ繁雜  
 ナラシムルヲ以テ兩者同時ニ一括引渡シ且期間ヲ限  
 定スル等引渡實施ノ簡易促進化ヲ圖ルヤク折衝  
 相成度  
 又南東上陸地<sup>地</sup>ノ軍需品ニ關シテハ軍保有軍  
 需品ノ聯合軍引渡ヲ實施中ナル狀況ニ於テ何後軍  
 需品所要量ノ確保困難ナルヲ以テ既ニ引渡シタル  
 軍需品中所要量ヲ一括交付セラルル如ク折衝相成  
 度

通牒先  
 陸軍次官 第一復員司令官

0465

参考

件ルニ要テ衛接史中中項事業懸ル不測ニ波引	了終渡引	以テ治ニ期十	已地
見意策対渡引又	日期想予	想予、清渡引	(官任担渡引)
	十日	四割	高野長 (117)
	十日	四割	木橋 (117)
	十日	三割	(梨山 京康)
	十日	七割	城 渡 (51A)
	十日	五割	孝 千 (52A)
	十日	五割	川 幸 神 (53A)
	十日	一割	三 清 (36A)
	十日	六割	島 大 (32/D)
	十日	〇	島 新 (66M)
	十日	三割	島 大 八 (67M)

東部管内地区別軍需品引渡進捗状況表

昭二〇一〇三〇 東部軍需品司令部

陸軍

0466

要旨

目下庫, 保有弾薬, 航空弾薬ヲ除キ約 49,000 屯ニシテ直ニ海中  
投棄スル, 移送処理, 不可能ナリ。

從テ聯合軍ニ對シテ之ヲ引渡シ, 現集積状況ニ於テ運搬  
得ル如ク要請スル要ス

1. 弾薬各縣別配置概況左ノ如ク

東京都	約	4,000 屯
神奈川県	"	17,100 "
千葉縣	"	20,000 "
茨城縣	"	2,400 "
栃木縣	"	1,900 "
群馬縣	"	400 "
埼玉縣	"	2,400 "
長野縣	"	5,400 "
新潟縣	"	5,000 "
(大島)	"	1,000 "
(新島)	"	600 "
(八丈島)	"	200 "

本數量現存ノ推定ニ  
基テトコロ少カラズ。但シ  
總量變化ナシ

計 約 49,000 屯

2. 目下庫ニ於テ本彈薬取扱, 労務ヲ充足シ得ル(殆ド全部復員  
見込)又現在可動自動車(推定 150)ヲ以テ之ヲ移送シ  
得ル

註. 自動車總數, 約 150 = 保管十分ナル事情  
ニテ且自動車操縦手, 大部, 復員等ニ據リ目下可  
動數, 約一割ナリ

205

別紙才一

1. 弾薬 (航空弾薬除く) 總量約 4,900 吨... 別紙才二  
" 才三

2. 内兵器補給廠 庫原保有量

東京兵器補給廠 約 2,300 吨  
( 神奈川 — 1,000 吨 東京 — 3,000 吨 )  
千 葉 — 3,000 吨 埼玉 — 2,000 吨 )

長野兵器補給廠 約 1,000 吨  
( 長野 — 1,000 吨 新潟 — 1,000 吨 )

3. 沿岸兵団保有量 約 4,000 吨

千 葉 (52A) — 4,000 吨  
茨 城 (51A) — 2,000 吨  
神奈川 (53A) — 2,000 吨

4. 予備兵団 (36A) 保有量 約 3,100 吨

千 葉 — 200 吨 栃木 — 1,100 吨  
茨 城 — 400 吨 群馬 — 400 吨  
埼 玉 — 400 吨

5. 其地本土内部隊保有量 約 2,100 吨

東京 — 1,000 吨 千 葉 — 200 吨  
神奈川 — 1,000 吨 栃木 — 400 吨  
長野 — 400 吨

6. 島嶼部隊保有量 約 2,400 吨

大 島 — 1,000 吨 小 笠 原 — 200 吨  
新 島 — 600 吨

0468

326

陸軍

別紙才二		彈薬類	
品目	単位	總数	重量
小銃 輕機	万発	2221	2220.000 kg
拳銃 機短銃	"	223	30.000
重 擲	"	100 268	1257.221
重 機	"	22.147.794	1225.200
大 砲 級	"	336.006	2220.040
野 砲 級	"	212.041	9207.460
十 榴 級	"	52.623	1465.550
十五 榴 級	"	71.415	3570.750
十 加 級	"	111.245	2796.150
十五 加 級	"	20.525	1026.250
七 高	"	225.202	3027.120
八 高	"	23.111	152.422
十 高	"	0	
十二 高	"	16.245	729.360
噴進砲 七 射 級	"	3.202	21.360
噴進砲 十 射 級	"	12.651	3795.300
迫 撃 砲	"	101.295	913.262
戰 車 砲	"	623.252	1270.320
機 角 砲	"	967.214	56.215
其 銃 器	"	0	
他 小口径砲	"	322	990
中口径砲	"	123	6.150
大口径砲	"	19.997	1000.000
手 榴 彈	個	201.222	201.222
各種地雷	"	27.322	236.940
各種爆筒	"	32.146	114.432
火 薬	屯	2.213	2213.000
合計			29000 屯

0469

0470

